

## 人間植物関係学詳論 (2単位)

担当者氏名 山口裕文

### ◆学習・教育目標

人間の身近な暮らしのなかにある観賞植物、景観植物、雑草など自然景観植物、食用植物、香辛料植物、儀礼植物などが具体的にどのような形で人間とかかわり、どのような影響をもたらしているか、暮らしの中で福祉を増進し、かつ地球の健康をはかるうえでどのように活用すればよいかの先端的事例を取り上げて検討し、この領域の現状と課題を理解する。

### ◆取り扱う領域（キーワードで記載）

人間植物関係学 \_\_\_\_\_ 観賞植物学 \_\_\_\_\_ 文化人類学 \_\_\_\_\_ 造園学 \_\_\_\_\_  
 応用植物生態学 \_\_\_\_\_

### ◆授業の進行等について

	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	植物素材	果樹・野菜・観賞植物・ハーブの特性と機能	本授業では、住居や都市など人間生活の場における植物の活用技術の先端技術の成り立ちをとおして人間植物関係学の学理の発展と応用を学ぶ。指定する関連項目についてインターネットや関連論文を概観して、授業時に意見を述べられるように準備しておくこと。
2	栽培管理資材	植物栽培の資材と方法	
3	家庭菜園・ガーデニング	家庭での植物栽培行為	
4	庭園植物と動物	都市化する住環境にみられる植物と動物の関係	
5	建物緑化	癒し植物の屋上・壁面・屋内への導入と手法	
6	水生植物の活用	水槽栽培、水草	
7	古典園芸の技法	盆栽、盆景、蛸作り	
8	多肉植物の活用法	多肉植物、サボテン	
9	ふつうの日の花の活用法	切り花、供花、仏花	
10	ハレの日の花	儀式、儀礼、ブライダル	
11	植物の香りの活用	香りの仕掛けとアロマセラピー 消臭 汚染防止	
12	贈答植物	植物贈呈 花籠、包装	
13	公園・都市緑化	公共空間での植物によるアメニティ向上の手法	
14	教育と園芸	教育の場における園芸の役割と手法	
15	植物器官による装飾	首飾り、数珠、葉脈しおり、押し花	

### ◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

教科書は特に指定しない。テーマに沿った技術書や応用事例を各自で選び読んでおくこと。授業ごとに講義資料またはパワーポイントで説明し、必要な資料は配布する。

### ◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

バイオセラピー学入門（講談社）、栽培植物の自然史 I（北大出版会）、II、花と木の文化史（岩波新書）、このほか、その都度紹介する。

### ◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

授業毎に提出するレポートと討論内容で評価する（100点）

### ◆その他受講上の注意事項